豊臣兄弟に学ぶ企業経営

豊臣秀長から考える権限移譲と適材適所の重要性

2026年の大河ドラマ「豊臣兄弟！」の主人公が豊臣秀長。豊臣秀吉は誰もが知るところですが、弟の秀長を知らない人は多いでしょう。しかし歴史上「有能な名補佐役といえば？」と聞くと豊臣秀長の名前はよく上がります。

秀長は自身隠密な存在となり、主役秀吉を「天下人」に押し上げた卓越したＮｏ.２ステルスリーダーでした。

本セミナーでは、豊臣秀長の目線を主に、豊臣兄弟の歴史と「ｉｆの考察」を交えながら進め、企業経営に役立つ内容となっております。

経営者以外の方にも、ご参加いただけます。

2026年
8月26日(水)
14:00▶16:00

受講料 無料

会場 高崎市産業創造館
(高崎市下之城町584-70)

定員 50名(先着順)

締切 8月21日(金) (定員になり次第締め切り)

問合せ先 高崎市産業創造館
TEL：027-320-2821

〈お申し込み方法〉
高崎市産業創造館のHP【お問い合わせフォーム】にセミナー名称、受講者氏名等必要事項を入力頂き送信ください。
産業創造館HP
https://www.sansoukan.jp/contact.php

【主な講座内容】

1．豊臣兄弟の絆と天下統一への道
- 豊臣秀吉と秀長の生い立ちと出会い
- 天下統一を支えた兄弟の役割分担と信頼関係
- 秀長の参謀としての手腕と内政・外交における貢献

2．もし豊臣秀長が病死していなかったら？歴史の転換点をｉｆで探る
- 秀長の病死が豊臣政権に与えた影響
- もし秀長が生きていたら…？
  大胆な歴史シミュレーション
  朝鮮出兵の行方／徳川家康との関係／豊臣家の行く末

3．豊臣兄弟から考える企業発展への考え
- トップを支える補佐の重要性

講師

かみお　ひろかず
神尾 弘和氏
英傑育成座　代表

旅行会社・会計事務所・ベンチャー企業の管理部門の管理職を経験。
独立後は自身がもがいてきた中小企業での経験と、その状況を解決した「日本史の事例」を使い、経営者や中間管理職の悩みを解決する活動を全国各地で行っている。
著書に「井伊直虎に学ぶ危機の時代の戦国マネジメント」、「経営者目線でみる徳川家康その生涯」

8/26(水)開催　『豊臣兄弟に学ぶ企業経営』

高崎市産業創造館HPの【お問い合わせフォーム】に下記項目等を入力の上、お申込み下さい

事業所名		ＴＥＬ	
所在地		Ｍａｉｌ	@
受講者名		受講者名	

【ご参加される皆さまへ】
ご記入いただいた内容は当事業運営のために利用するほか、事務連絡や関連事業の情報提供のために利用することがありますが、第三者に公開するものではありません。